



リサイクルマスコット「クルリ」

■発行/ごみ減量対策課

〒192-8501 元本郷町三丁目24番1号 ☎620・7256(直通) 626・4506
ホームページアドレス <http://www.city.hachioji.tokyo.jp/gomi/index.html>

ごみゼロ通信

10.1

2014
(平成26年)



▲毎年8・9月に、JR八王子駅北口地下自由通路を彩る「ごみ問題に関するポスター」。市内の小学4年生が描いたもので、マイバッグの利用やものを大切に使うことなどを、ポスターを通じて呼びかけています。

本市では、「不要なものをもらわない」というごみの発生抑制に重点をおいた取り組みの一環として、レジ袋削減のためのマイバッグ持参運動を推進しています。毎年、市内スーパーマーケットの店頭でマイバッグ持参率調査を実施しており、昨年度の結果は、10店舗の平均で41・0%でした。調査を開始した平成20年度の33・7%から徐々に増加しています。これは、市民および事業者の皆さんのごみ減量への意識の高まりの結果と考えられます。引き続き、不要なレジ袋は受け取らないよう皆さんのご協力をお願いします。ほかに、「ものを大切に長く使う」「ばら売りを利用する」「食べ残しを出さない」など、身近にできることからごみの発生抑制の取り組みをお願いします。

10月はマイバッグ利用促進月間です！ ごみの発生抑制にご協力を！

商店会や事業者にご協力いただいています！

市では、スーパーマーケットを中心とした以下の事業者と協力しながらマイバッグの利用を呼びかけるさまざまな活動を展開しています。

- イトーヨーカ堂、いなげや、エコス、オザム、
- グルメシティ関東、京王ストア、コープみらい、さえき、
- サカガミ、三徳、三和、スーパーアルプス、ダイエー、ニュー・クイック、ベルク、
- クリエイトエス・ディー、コーナン商事、八王子市商店会連合会

～レジ袋削減推進協議会参加事業者
(平成26年9月現在)より～



▲商店会街路灯に取り付けたペナント。まちのあちこちから呼びかけます。

マイバッグ利用促進月間の取り組み

八王子市では、毎年10月を「マイバッグ利用促進月間」、10月5日を「マイバッグの日」として、マイバッグの利用を呼びかけています。

今年は10月5日(日)を中心に、市民・事業者の皆さんと一緒に啓発活動を行います。

ここでは、皆さんにマイバッグを利用していただくため、独自の取り組みを行う店舗(八王子市エコショップ認定店およびレジ袋削減推進協議会参加事業者)を紹介します。



▲ポスター



▲横断幕

三和

堀之内店・八王子みなみ野店

10月2日・3日はレジ袋を辞退されたお客様に

エコポイントを通常の**3倍**

(3ポイント)さしあげます。

富士ガーデン

八王子東急スクエア店

ニュー・クイック

西八王子駅ビル店

(西八王子ロンロン市場店内)

10月5日は税込1,500円以上お買い上げでレジ袋を辞退されたお客様に

オリジナル アニマルエコバッグ

のいずれか1つをプレゼント (各店先着100名様)。



スーパーアルプス

市内全店

10月5日はレジ袋を辞退されたポイントカード会員様に

エコポイントを通常の**2倍**

(4ポイント)さしあげます。

きゅうす い 急須で淹れるお茶、はかり売り

網代園 (横山町)

10月1日~5日はレジ袋を辞退されたお客様に

ポイントシールを**2枚**

さしあげます。

クリエイトS・D

市内全店

10月5日はレジ袋を辞退されたお客様に

ヒッポちゃんのクリアファイル

を1枚プレゼント。



10月5日(日)は三崎町公園へ!



▲サイコロゲーム



▲お子さんでも楽しめます。

10月5日(日)午前11時から午後4時まで、三崎町公園において、マイバッグの利用を促進するためのイベントを、西放射線通り商店街振興組合・八王子駅北口商店会と合同で開催します(小雨決行)。

会場では、出た目の数で景品がもらえるサイコロゲームや、布製のバッグに専用の絵の具でイラストや文字を描き、オリジナルマイバッグを作るコーナーがあります。作成したマイバッグは、持ち帰ってぜひお使いください(先着200名様・無料)。

このほかにも、市民団体によるオリジナルマイバッグ作品の展示や販売などが行われます。ぜひお立ち寄りください。

「クルリ」も皆さんのお越しを待ちしています!



地域で取り組むダンボールコンポスト

家庭で生ごみを資源化し、できたい肥を地域内で循環させることで、コミュニティの活性化をめざしています。

昨年度、地域内活用モデル事業に212世帯の方々に参加し、できたい肥は各家庭で利用したほか、市で引き取り、駅周辺の植え込みなどで活用中です。

今年度もたい肥の引き取りを行っています。

目印はこの看板。JR八王子駅南口とちの木デッキにて。▶



生ごみからできたたい肥を活用中!

可燃ごみの約半分が生ごみ。生ごみをたい肥にすると、可燃ごみ袋の大きさを半分にできるとともに、できたい肥で野菜や花を育てることが出来ます。

ここでは、ダンボール箱を利用したダンボールコンポストの取り組みを紹介します。基材(もみ殻くん炭とヤシの実殻)の中に生ごみを入れると、微生物の働きにより生ごみが分解し、ご家庭で手軽にたい肥を作ることが出来ます。皆さんも始めてみませんか？

小学生がダンボールコンポストに挑戦



▲収穫のようす
(式分方小学校)



畑へのたい肥まき
のようす
(大和田小学校)

昨年度、式分方小学校において、約2か月間で合計172kgの生ごみを入れ、できたい肥を学校農園で活用して大根の種まきをしました。

収穫された大根は、児童が1本ずつ家庭に持ち帰ったほか、給食で使用しました。

今年度は、式分方小学校・大和田小学校の2校が1学期に取り組んだほか、2学期からは鹿島小学校が取り組んでいます。

ダンボールコンポスト講習会 参加者募集!



▲専門の講師からアドバイス

講習会に参加後、初めてダンボールコンポストを購入した方に、通常よりお得な補助があります!

初心者向け

対象 初めてダンボールコンポストに取り組む方
日時 10月7日(火)
午後1時30分～3時30分
会場 エコひろば(北野町596-3 あったかホール1階)
定員 40名(先着順)

経験者向け

取り組みの中で出た疑問について、アドバイスを受けることができます。作っているたい肥を一握りお持ち寄りください。
対象 すでにダンボールコンポストに取り組んでいる方
日時・会場
11月8日(土)
①午前10時～正午…クリエイトホール(東町5-6)
②午後2時30分～4時30分…横山南市民センター(梶田町137-3)
11月25日(火)
③午後1時30分～3時30分…エコひろば(北野町596-3 あったかホール1階)
定員 ①②各50名(先着順) ③40名(先着順)

講習会参加申し込み

電話またはファックスでエコひろば(☎656・3054、☎631・9422)へ

二ツ塚最終処分場を二回でも長く使用するために

家庭から出されたごみは、清掃工場での焼却処理や不燃物処理センターでの選別破砕処理を経て、最終的には、日の出町の二ツ塚最終処分場に運ばれています。そのうち、焼却灰はエコセメントにリサイクルし、不燃残さは埋め立てをしています。

この処分場は、多摩地域全体のごみの最終処分問題を解決するために、日の出町の皆さんのご理解を得て設置され、現在もご協力を得て維持されています。二ツ塚最終処分場を一日でも長く使用するため、ごみの分別と減量にご協力をお願いします。



問い合わせ ☎620・7256、☎626・4506

お知らせ

容器包装プラスチックとペットボトルの品質検査の結果

市で回収した容器包装プラスチックとペットボトルは、容器包装リサイクル協会を通じてリサイクルされており、今年度行われた検査では、容器包装プラスチック・ペットボトルともにAランクという一番高い評価を受けることができました。しかし、不適物の混入も指摘されています。今後ともさらなる適正な分別にご協力を願います。

お問い合わせ ごみ減量対策課 ☎620・7256、☎626・4506

これらのペットボトルは不適物です！

- **中身が残っている**
- **キャップがついている**
→キャップは容器包装プラスチックへ
- **シール・マジック・塗料などがついている** →可燃ごみへ

10月19日は「たまかんフェスタ」へ！

清掃工場の特別見学会、ステージやゲーム大会子ども向け遊具のフワフワ(無料)、工作体験のほか、食べ物や各種グッズの販売もあります。お昼頃には、キティちゃんも来てくれる予定です。お誘い合わせのうえぜひお越しください。



日時 10月19日(日)午前10時～午後3時

会場 多摩清掃工場(多摩市唐木田2-1-1)

お問い合わせ 多摩ニュータウン環境組合 ☎042・374・6331、☎042・3337・5061

持ち込みごみ処理手数料の改定

平成27年4月1日から、清掃工場などのごみ処理施設へ持ち込む家庭ごみ・事業系ごみの処理手数料を改定します(料金左表参照)。これは、さらなるごみの減量と、ごみ処理経費を、ごみの排出者に適切に負担してもらうことを目的としています。市民および事業者の皆様のご理解ご協力をお願いします。

なお、指定収集袋の料金の変更は行いません。

表 持ち込みごみ処理手数料の改定内容

区分	現行 (27年3月31日まで)	改定後 (27年4月1日から)
家庭系	150円/10kg	350円/10kg
事業系 (市内事業者・市の許可業者が持ち込むごみ)	250円/10kg	350円/10kg

お問い合わせ ごみ減量対策課 ☎620・7256、☎626・4506

このほかに、粗大ごみ処理手数料の料金区分を、平成27年4月1日申し込み分から改定します。詳しくは、年末に各戸へ配布される「平成27年版ごみ資源物収集カレンダー」をご覧ください。粗大ごみの問い合わせ 総合相談センター ☎696・5353、☎699・20900

不燃ごみの分別の確認を！

昨年度実施した調査によると、収集した不燃ごみの約半分は、分別されていない可燃ごみや容器包装プラスチックなどが占めていました。**不燃ごみは、「金属類・ガラス類・せともの類」の3種類。**もう一度、不燃ごみの分別を確認し、正しい分別にご協力をお願いします。



▲これらは不燃ごみではありません。

なお、戸吹不燃物処理センターは、平成27年4月1日から、手選別の設備を導入し、使用済小型家電などの資源化を推進していきます。

お問い合わせ 戸吹不燃物処理センター ☎692・3221、☎691・7171

炭酸ガスボンベは使い切って有害ごみへ

近年、ビールサーバーや観賞用水草の育成などで、家庭において炭酸ガスボンベが使用され、不燃ごみとして出されることが多くなりました。炭酸ガスボンベは、中身が残っていると破裂し、再生工場の操業停止につながることもあります。**スプレー缶・カセットボンベ・ライターと同様、中身を必ず使い切って有害ごみとしてお出しください。**



お問い合わせ ごみ総合相談センター ☎696・5353、☎699・20900